

## 学校応援団設立趣意書

保護者は自身の子の教育について第一義的に責任を有するものであり、それぞれの家庭で愛情を注ぎ子育てをしています。同時に子どもたちの教育は家庭・学校・地域が連携・協働して行うものであり、学校はその中核として意図的、計画的に学校教職員が責任をもって担うべきものがあります。そして、その営みを応援するのが学校応援団です。江戸川区では 23 年度中に全小中学校で学校応援団が設立されます。

松江第三中学校には、すでに学校をさまざまな形で応援して下さる方々がいらっしゃり、応援して下さる組織があります。したがって、学校応援団は一から新たな組織を作り上げるのではなく、現在の組織を十分に活用し、また再編成して、家庭・学校・地域が一体となって子どもを育てる体制を、今の子どもたちの状況に合わせてつくろうとするものです。

1 名 称 松江第三中学校学校応援団（略称 松江三中応援団）

2 趣旨・目的

家庭・学校・地域が、共育・協働で、子どもたちの豊かな「育ち」と確かな「学び」をめざす。その中核となる学校の教育活動を支援する連携体制をつくる。

○子どもたちの成長をそれぞれの役割で支援する。

○家庭・地域がそれぞれの役割で学校を支援する。

○地域の人材活用の橋渡しの役割をし、学校力を高める。

3 組 織 学校を様々に応援して下さる組織や方々の緩やかな連合体

(1) チーフ コーディネーター

(2) コーディネーター

(3) 運営委員会

(4) 全体会（活動して下さる方々 ボランティアの方々）

4 応援する内容

○見守る活動

・朝の一声運動（PTA校外委員会・・・全保護者の皆様）

・体育祭や学芸発表会など学校行事のときのパトロール

・夏休みなどの地域パトロール

・三中フェスティバルの企画・実施

・PTA活動への協力 など

○育てる活動

・授業の支援

・土曜学習教室指導、放課後学習教室指導

・部活動指導 など

○整える活動

・学校環境の整備（生垣づくり、花壇づくり など）

・図書室の整備（図書室開館、図書の整備 など）

5 日 程

平成 22 年 10 月 17 日 設立総会